

平成22年2月22日

## セミナー・シンポジウム等の開催について

**第15回広島国際シンポジウム  
「世界の被ばく者の放射線被ばくとその影響」の開催**

第15回広島国際シンポジウム「世界の被ばく者の放射線被ばくとその影響」を広島大学原爆放射線医科学研究所の主催で下記のとおり開催いたします。

シンポジウムでは、アンケート調査に基づいた黒い雨の時空間分布の推定やセミパラチンスク地域周辺住民の放射線健康影響調査などの報告が行われます。

## 記

日時：平成22年3月5日（金） 9時15分～  
場所：広島霞キャンパス 広仁会館大会議室

## 【お問い合わせ先】

原爆放射線医科学研究所 線量測定・評価研究分野

TEL:082-257-5890、FAX:082-257-5873

## 太陽エネルギーと国際協力に関する専門家会議の開催について

大学院国際協力研究科は、戦力的環境リーダー育成拠点形成プログラム「低炭素社会を設計する国際環境リーダー育成」（平成20年度科学技術振興調整費採択）の一環として、国際協力事業団との共催で、「太陽エネルギーと国際協力に関する専門家会議」を下記のとおり開催します。

現在バングラデシュの無電化農村地域では、携帯電話利用の広がりが太陽光発電の普及を後押ししています。さらなる太陽電池と携帯電話の利用拡大による貧困削減と低炭素化を目指して、①農村における携帯電話の新しい利用方法の提案を通じた国際協力モデルと、②太陽電池の新技术導入障壁が低い途上国において、将来的に大幅なコスト削減の可能性がある新技术の市場化促進を図る国際モデルとの融合の可能性の検討を進めています。

本会議では、企業、大学、援助機関、NGOなど多様な参加者が相互に情報を提供し共有することにより、今後の課題を抽出し、低炭素社会構築に向けた取り組みの一つとして、将来の太陽電池パネルの技術開発と大幅なコスト削減を、途上国との国際協力を通じて加速させることの可能性を議論します。

### 記

開催日時：平成22年2月25日（木）9：00～17：30

場 所：国際協力機構研究所（JICA研究所）

東京都新宿区市谷本村町10-5

TEL：03-3269-2911

### 【お問い合わせ先】

大学院国際協力研究科

HICEC事務局 高 香織

TEL:082-424-6954、FAX:082-424-6904

HICECは、広島大学国際環境協力プロジェクト研究センター

Hiroshima International Center for Environmental Cooperation

の略です。

## 日本天文学会2010年 春季年会の開催について

日本天文学会が、下記のとおり広島大学東広島キャンパスで開催されます。

平成22年3月24日（水）から5日間にわたり開催され、約1,000人の参加が見込まれています。

中学生や高校生が天文学に関係する研究発表を行う「ジュニアセッション」も年会時に開催し、天文学への好奇心や日頃の研究活動の発表の機会を与えることを目的としています。

学会に先立ち、今回のトピックとなる内容の記者会見（2月23日（火）14時から：本部棟2F会議室）を行います。また、28日（日）には、一般市民を対象とした公開講演会（入場無料）も開催します。

### 記

日時：平成22年3月24日（水）～3月28日（日）

場所：東広島キャンパス

法学部・経済学部および理学部

※公開講演会は、東広島市中央公民館で2月28日（日）13時30分から開催されます。

### 【お問い合わせ先】

理学研究科

教授 小 嶋 康 史

TEL:082-424-7365 FAX:082-424-0717

第15回 広島国際シンポジウム

# 世界の被ばく者の 放射線被ばくとその影響

15th Hiroshima International Symposium  
- Semipalatinsk and other radiation studies -

**と き** 平成22年 3月5日(金) 9:15-

**ところ** 広島大学広仁会館(2F)

《オーガナイザー》

星 正治、大瀧 慈 (広島大学)

《講演予定者》

Kazbek Apsalikov (Kazakh Scientific Research Institute for Radiation Medicine and Ecology, Kazakhstan)

Nailya Chaizhunusova (Kazakh Scientific Research Institute for Radiation Medicine and Ecology, Kazakhstan)

Masayoshi Yamamoto (Institute of Nature and Environmental Technology, Kanazawa University)

Sergey Shinkarev (Burnasyan Federal Medical Biophysical Center, Federal Medical Biological Agency, Russia)

Jiro Inaba (Radiation Effects Association)

Toshiaki Ogiu (Radiation Effects Association)

Polat Kazymbet (Radiobiological Scientific Center, Astana Medical University)

Kassym Zhumadilov (RIRBM, Hiroshima University)

Ravil Takhauov (Seversk Biophysical Research Center)

Andrey B. Karpov (Seversk Biophysical Research Center)

Natallia Savva (Belarusian Research Center for Pediatric Oncology and Hematology)

Neil Whitehead (Whitehead Associates)

Katsumi Furitsu (Hyogo College of Medicine)

Megu Ohtaki (RIRBM, Hiroshima University)

Masatsugu Matsuo (Hiroshima University)

Tetsuji Imanaka (Research Reactor Institute, Kyoto University)

Mohd Rodzi Ali (RIRBM, Hiroshima University)

主催/広島大学原爆放射線医学研究所・計量生物研究分野・線量測定評価研究分野

共催/広島大学平和科学センター・広島大学文書館・放射線被曝者医療国際協力推進協議会 (HICARE)

なお、下記ワークショップを3月3日(水)および4日(木)に総合研究棟701号室(7F)で開催します。

ワークショップ: 広島の黒い雨および関連した研究

Workshop: Black rain of Hiroshima atomic bomb and related studies

Date: 3-4 March, 2010

Place: Sogo Kenkyu-to No. 701

# 日本天文学会 2010 年春季年会プログラム

期 日 2010 年 3 月 24 日 (水) ~ 3 月 27 日 (土)

場 所 広島大学 (広島県東広島市)

電 話 090 - 4387 - 6893 <使用期間 2010 年 3 月 23 日 (火) ~ 3 月 28 日 (日) >

日 程

月日	会場	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
3月23日 (火)								記者会見				
3月24日 (水)	A	受付			S. 銀河核 N. 恒星 X. 銀河形成 U. 宇宙論 Y. 教育・他 K. 超新星爆発 R. 銀河			天文教育 フォーラム (E会場)		S. 銀河核 N. 恒星/L. 太陽系 X. 銀河形成 U. 宇宙論 Y. 教育・他 K. 超新星爆発 R. 銀河		
	B											
	C											
	D											
	E											
	F											
	G											
3月25日 (木)	A	受付	T. 銀河団	ポスター	昼休み	P. 星・惑星 V. 地上観 X. 銀河形成 J. 高密度星 A. Fermi W. 飛翔観 Q. 星間	研究奨励賞 受賞記念講演 (E会場)	ALMA 特別セッション (E会場)				
	B		L. 太陽系									
	C		X. 銀河形成									
	D		J. 高密度星									
	E		A. Fermi									
	F		W. 飛翔観									
	G		Q. 星間									
3月26日 (金)	A	受付	P. 星・惑星	ポスター	昼休み (理事会)	P. 星・惑星 V. 地上観 M. 太陽 J. 高密度星 B. T M T W. 飛翔観 Q. 星間	総会 出席者確認	総会 (E会場)		林 賞 受 賞 記 念 講 演	懇親会	
	B		V. 地上観									
	C		M. 太陽									
	D		J. 高密度星									
	E		B. T M T									
	F		W. 飛翔観									
	G		Q. 星間									
3月27日 (土)	A	受付	P. 星・惑星	ポスター	昼休み (評議員会)	P. 星・惑星 V. 地上観   W. 飛翔観	ジュニアセッション					
	B		V. 地上観									
	C		M. 太陽									
	D		J. 高密度星									
	E		B. T M T									
	F		W. 飛翔観									
	G											
3月28日 (日)							公開講演会					
		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19

A会場 : 法経 B 155  
 B会場 : 法経 B 157  
 C会場 : 法経 B 159  
 D会場 : 法経 B 255  
 E会場 : 法経 B 257  
 F会場 : 理 E 002  
 G会場 : 理 E 102

受付 : 法経 1F ロビー  
 会議室 : 理 A 017  
 ポスター会場 1 : 理 E 104  
 ポスター会場 2 : 理 E 208  
 ポスター会場 3 : 理 E 209  
 ポスター会場 4 : 理 E 211  
 ポスター会場 5 : 理 E 210  
 ポスター会場 6 : 理 E 203 ジュニアセッション  
 展示コーナー : 法経 1F ロビー、理 1F ロビー  
 懇親会会場 : 生協食堂

# 日本天文学会公開講演会

## 広島から宇宙を探る：天文研究フロンティア

広島にゆかりある研究者の方々に、最先端の天文学研究についてわかり易く紹介して頂きます。事前申し込みは不要ですので、奮ってご参加下さい。

- 日時:2010年3月28日(日) 13:30-16:10 (開場 12:30)
- 場所:東広島市中央公民館 大ホール
- 対象:中学生以上・一般向け
- 内容:4講演
  1. 『『第二の地球』 探査と生命の存在確認に向けて』 観山正見(国立天文台)
  2. 「石をみる:イオン顕微鏡 SHRIMP で探る太陽系の歴史」 寺田健太郎(広島大学)
  3. 「地上からみる:かなた望遠鏡で探る突発性天体」 大杉節(広島大学)
  4. 「上空からみる:フェルミ衛星が描き出すガンマ線宇宙」 深澤泰司(広島大学)
- 申込:事前の参加申し込みは不要です。当日会場にて受け付けしてください。但し、会場定員 952 名を超える場合には入場制限をすることがあります。入場は無料です。
- 主催 日本天文学会
- 共催 広島大学 広島大学宇宙科学センター
- 後援 広島県教育委員会 東広島市教育委員会
- 東広島天文台見学
  - 公開講演会への参加者の中で希望される方(先着 100 名まで)には、広島大学の研究者の案内で東広島天文台を見学して頂けます。送迎バスがあります。
  - 日時:公開講演会当日 16:30-18:55 (参加受付開始 12:30)
  - スケジュール
    - 16:30 東広島市公民館前(ブルーパール沿い)出発
    - 17:00 東広島天文台 到着
    - 18:00 東広島天文台 出発(東広島駅経由)
    - 18:35 東広島市公民館前 到着
    - 18:55 広島大学中央口付近 到着
  - 申込:事前の参加申し込みは不要です。公開講演会会場にて受け付けて下さい。定員は先着 100 名です。

お問い合わせ先 広島大学 宇宙科学センター事務 TEL: 082-424-3468